

奥瀬ゼミナールについて

2016年5月19日・26日

ゼミの活動について

- テーマ：
 - マーケティング及び消費者行動に関する調査・研究
- 授業曜日・時限：
 - 2年生は後期木曜5限
 - 3年生は前期・後期木曜4限、4年生は前期・後期木曜3限
- 主な活動内容：
 - 2年次：基礎的な学習（文献講読、コンピュータ実習）が中心
 - 3年次：グループワークが中心
 - 4年次：卒業研究（個人もしくはグループ）が中心

現在は、大学院生1名、交換留学生1名、4年生12名、3年生15名です。

2年次

文献講読、コンピュータ実習

文献講読

- マーケティング、消費者行動に関連する文献（教科書）を読みます。
- 各章毎に報告者（2～3名毎のグループ）を割り当て、そのグループで報告をしてもらいます。報告を受けてディスカッションをします。

コンピュータ実習

- コンピュータ実習は、SPSSという統計解析ソフトウェアの使い方を1から学習します。

その他

- その他に希望があれば、グループワークも行います。昨年度は鎌倉市まちづくりプランコンテストに参加、優秀賞を受賞しました。

2年次はゼミを進めていく上で必要な知識の習得が中心です。

3年次 グループワーク

- 数グループに分かれて、グループワークを行います。
- 外部のコンテスト（次スライド参照）に向けて、半年～1年の期間をかけて取り組みます。
- 全国の大学のゼミが参加する商品企画提案コンテスト「Student Innovation College」に参加する予定です。

グループワークを通じて時間の使い方も学びましょう。時間をかけないと一定の成果を挙げられないことも事実ですが、時間をかければよいというものでもありません。

時間を決めて集中して行うこと。だらだらやらないこと。

参加コンテストの例

- 関東学生マーケティング大会（旧10ゼミ討論会）4年次に参加する予定。
 - 早稲田、慶応など10以上の大学のマーケティング系のゼミが参加。グループ研究発表を行う。実務家や大学院生が審査・コメント。
 - <http://10semi.com>
- Sカレ 3年次に参加。今年度は10月9日立命館大学、11月27日法政大学にて報告会開催。
 - 商品化を目指す商品企画プロジェクト。企業が提案するテーマに関して、グループ毎に商品を提案。優秀なものは商品化。
 - <http://s-colle.ws.hosei.ac.jp/>
- 鎌倉市まちづくりプランコンテスト 希望があれば2年次に参加。
 - <http://kamakuraplancontest1.com/>
- 野村総研マーケティング分析コンテスト
 - 野村総研が集めた消費者行動に関するデータを使って分析。レポートを提出。
 - <https://www.is.nri.co.jp/contest/>
- 神奈川産学チャレンジプログラム
 - 神奈川県企業が設定するテーマについて、マーケティングプランを提案。
 - <http://www.kanagawa-sanchalle.jp>
- ベースボールビジネスアワード 希望があれば有志にて参加。
 - プロ野球に関するビジネスプランを提案。
 - <http://bb-award.jp/>

4年次 卒業研究

- 以下の条件を満たす研究を行ってまいります。
 - コンピュータでのデータ分析を含む何らかの研究（実証研究）であること。
 - 外部のコンテストや研究発表会に応募・参加すること。
 - ※「関東学生マーケティング大会」への参加を想定していますが、その他のコンテストへの参加も可とします。今年度は「野村総研マーケティング分析コンテスト」に参加するゼミ生もいます。
- 個人での研究でも、グループでの研究でも可とします。

就職活動などとうまくバランスをとりながら、学生最後の集大成として、研究をまとめてください。

3年生へのアドバイスもしてくれると助かります。

その他ゼミ活動

ゼミ合宿・親睦会（コンパなど）

- ゼミ合宿は夏季休暇中と春期休暇中に実施予定。合宿ではグループワークや研究の発表をします。
 - 直近では9月上旬に実施予定（2年生も可能な限り参加）
- 全学年共通のコンパは各学期初めと各学期終りに実施。
 - 直近では7月に実施予定（2年生も可能な限り参加）
- その他にも毎月1回程度、親睦を目的とした何らかの集まり（希望者のみ参加）を行っています。
- その他イベントについては、ゼミ生からの希望があれば実施を検討します。過去には、工場見学、BBQの他、（おそらく今は厳しいですが）研究室での鍋パーティ、お好み焼きパーティ、ジンギスカン鍋パーティを行ったこともあります。

合同ゼミ

- 他大を含めて、他のゼミとの合同ゼミも可能であれば開催します。これまで以下の大学のゼミと合同ゼミを行ってきました。
小樽商科大学、東京都立大学（現：首都大学東京）、横浜市立大学、青山学院大学、学習院大学、慶應義塾大学、日本大学、拓殖大学、立正大学、明星大学

行いたい活動があれば提案してください！

これまでの主な成果

2003年度

- SPSS OPENHOUSE研究奨励賞にてポスターセッション論文に選出

2006年度

- 『日経広告研究所報』第229号に、北風、須藤（2006）「ライン拡張が親ブランドへの態度に与える影響」が学生論文として掲載（商学部学部長賞受賞）

2009年度

- ベースボールビジネスアワード2009優秀賞受賞（商学部学部長賞受賞）

2010年度

- 関東10ゼミ討論会（現関東学生マーケティング大会）優秀賞、論文賞受賞
- ベースボールビジネスアワード2010優秀賞受賞（商学部学部長賞受賞）

2011年度

- ベースボールビジネスアワード2011優秀賞受賞（商学部学部長賞受賞）
- 第8回神奈川産学チャレンジプログラム優秀賞（商学部学部長奨励賞受賞）

2015年度

- 第2回鎌倉市まちづくりプランコンテスト優秀賞受賞（商学部学部長奨励賞受賞）

2016年度 ゼミナール募集に関して

• 応募書類に関して

- 提出書類は自己紹介文と成績証明書になります。
- **自己紹介文についてはゼミ生も目を通します。**成績証明書は教員のみが目を通し、成績に関する情報はゼミ生には一切開示しません。
- 自己紹介文には必ず**写真を貼付**すること。
- 自己紹介文には、必ず**簡単な経歴（出身高校等）、志望理由、ゼミに入りたい具体的な活動**を記載すること。その他の事項については自由に書いてくれて結構です。「奥瀬ゼミに入りたい！」という気持ちをしっかりアピールしてください。
- 手書きでもワープロでも構いません。分量も自由です。
- 面接日時は6月9日（木）3限～5限（もしくは5限以降まで）を予定しています。**都合の悪い時間帯があれば記載しておいてください。**

• 担当者・ゼミに関して

下記ウェブサイトを参照してください。

奥瀬喜之ウェブサイト

<http://www.yoshiokuse.com/>

奥瀬ゼミウェブサイト

<http://www.isc.senshu-u.ac.jp/~thc0639/seminar/>



奥瀬ゼミウェブサイト
QRコード

その他

- 過去のゼミにおいてゼミの活動には熱心な一方で、他の受講科目を疎かにするゼミ生がいくらかいましたが、これは担当者が望むことではありません。規則正しい生活をし、きちんと講義に出席し単位を取得すること。
- 1年次の習得単位が36単位未満の場合、合格見込みは低い（ないとは言いませんが）ので、よく考えて応募してください。
- 会計学科の学生でも応募可能です（現在も会計学科所属のゼミ生はいます。）3年次以降にできるだけマーケティング関連科目を履修してください。
- マーケティング学科の学生は、コースはマーケティングコースを選択してください。
- 3年次には「マーケティングリサーチ」を履修してください。